

11月8日はいい歯の日

鹿児島県歯科口腔保健計画 (H25～34年度)が策定されました

「口腔の健康の保持・増進に関する健康格差の縮小」を全体目標にうたっており、3つの主要課題として「乳幼児期におけるむし歯予防」「成人期における歯周病予防」「高齢期における口腔機能の保持」を定めています。



よ坊さんと西郷どん

本県の状況

本県では1歳6カ月児の4.3%、3歳児の29.3%にむし歯があります。全国的にみて非常に残念な数字です。

40歳代では47.1%に進行した歯周炎がみられます。

8020達成者(80歳で20歯以上有する者)も26.7%にとどまっています。

生きることは食べることです。

食べることを支える口腔の健康を守り、

生涯を通じて快適な人生を送りましょう。



公益社団法人
鹿児島県歯科医師会
会長 森原 久樹

詳細は鹿児島県歯科医師会HPへ

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/>

鹿児島県歯科医師会 <http://www.8020kda.jp/>

